

遊学

春日部市
生涯学習交流紙

2017 2

No. 17

遊びながら 学びながら ときめき発見 YŪGAKU

春日部市生涯学習市民推進員を 知っていますか？

研究事業



学校開放講座 パソコン教室

生涯学習市民塾



誰でもできる 筋トレ・脳トレ

遊学1日体験教室



おもしろ漢字講座

活動の一例

スキルアップ研修



加須市生涯学習市民企画委員会との交流

春日部市生涯学習市民推進員は、春日部市内で活動する方全員の生涯学習のパートナーです。みなさまに学ぶ楽しさを提供するために公民館や教育センター等で様々な催しを企画したり、学びたい人に教える人を紹介したりしています。

詳しい内容や申込みは直接施設にお問い合わせください。

各施設のプログ <http://schit.net/kasukabe/center/>では最新情報をチェックできます。

街の遊学人

囲碁で楽しく脳力アップ!

井上 一紀さん (大畑)



私が囲碁を始めたきっかけは、受験誌「常識時代」の一枚の写真です。学食でカレーライスを食へながら囲碁を打っている大学生の姿がとても楽しそうに印象的でした。

大学卒業後就職した会社の囲碁大会でいきなり3位になり、すっかり虜になってしまいました。若い頃は会社の囲碁クラブの幹事や業界の囲碁大会へ参加したり、プロ棋士の指導を受けたりしていましたが、40歳代になって仕事が忙しくなり、退職まで20年以上囲碁から遠ざかっていました。

退職後は子ども達に囲碁を教えようと思いい立ち、地元の小学校で放課後に囲碁教室を始めました。

小学校の囲碁教室がようやく軌道に乗ったころ、日本棋院などから普及の効果を挙げるためにプロ棋士を招いて大会を開いてほしいという要望があり、そこで、囲碁を教えられそうなメンバーを集まってもらい7年前に「春日部シユニア囲碁普及

会」を立ち上げました。

現在、普及会のメンバーは17名に増え、①シユニア囲碁教室の開催(公民館、児童センター、小学校)、②シユニア囲碁大会の開催、③シユニア囲碁インスタラクターの養成などのボランティア活動をしております。

特に、「春日部シユニア囲碁大会」は日本棋院、教育委員会、読売新聞などの後援を受け、今年で7回目を迎えます。毎年5月中旬、ふれあいキョーブに卓内から70〜90名の子どもたちが参加してくれるのが楽しみです。

初心者に囲碁を教えるのはとても難しく、子ども達と友達になること、お互いに楽しむこと、そして上から目線で教えるのではなく、局面を解説しながら勝負どころではいくつかの選択肢を示し、勝ち方を教えるようにしています。子どもは大人に勝つと大喜びし盛り上がります。まず囲碁に関心を持ってもらうことが大切です。



子どもは脳が柔らかいのですぐに上達します。囲碁で勝つことにより集中力や自信が生まれます。また、自分の責任で物事を判断できるようにになり、考え方がしっかりしてきます。

私たちは囲碁を教えるだけではなく、囲碁を通じて子どもを育てることを目的としています。忙しい保護者の一助になればと願っています。連絡先：090-1845-5087

「夫唱婦随」

高久 价章さん
よしあき



豊織子さん (東中野)

夫唱婦随という言葉がピッタリの東中野在住の高久さん夫妻を紹介いたします。ここはコーヒの香りと、手細工の作品でいっぱいです。

心身障害者就労支援施設等の自主作品の販売や紹介を行っている力フェ「スペース悠悠」を主宰する高久夫妻は、就労支援「ひまわり園」「ゆりのき」と生活介護「あおぞら」などで、入所者が作品の制作に一生懸命取り組んでいるのを見て感動しました。作品は売れなければ材料費

も入らない。自宅で売ったりしながら販路の拡大に努めていきました。地道な努力が報われ、徐々に売れ行きも伸びていきました。

价章さんは定年後、大半のサラリーマンがそうであるように、特にすることもなく過ごしていました。そんな時、ハーモニカの一種である単音10穴の「ブルース・ハーブ」に出会いました。元々音楽に下地があったのですぐにのめりこみました。

豊織子さんは、自彊術など身体を動かすのが好きで、華麗なフラメンコを覚えました。

やがて妻の豊織子さんの「フラメンコ」に、夫の价章さんが「ブルース・ハーブ」でコラボするようになり、介護施設などの慰問活動を始めました。私(推進員)が「ブルース・ハーブ」を聞いたのは、中央公民館でのいきが大学の学園祭でした。素晴らしい演技の続出に感動しつつ、ブルース・ハーブと聞いてピンときませんでした。二人のコラボを聞いていると、単音10穴が奏でる音色にうっとりしました。



年1回開催するチャリティーコンサートも11月20日、正風館で盛況のうちに終わりました。熱い口調で話した夫妻は、今後ますます活躍するでしょう。

サークル紹介

ウクレレサークル

「ウクレレサークルホヌ」と「サンデーホヌ」



「ウクレレサークルホヌ」は発足4年目になりました。「ゆっくの上手になりましょう」の意味でホヌ(ウミガメ)と名付けました。

先生は現在バンド活動をされている大堀茂先生です。武里大枝公民館をベースに総勢20名が初心者・初級・中級クラスに分かれて陽気なハワイアンをウクレレと歌で楽しんでいます。

特にウクレレは先生から色々なテクニックも教えてもらえてハッピー。メンバーは多少年齢は異なりますが、お喋りは陽気な若者。ウクレレを身近な楽器として楽しんでい

ます。

歌に癒され、ウクレレを楽しみます。実に楽しいです。誰でもいつでも取り組めるのがいいのです。

そんなメンバーの中から、特にハワイアン好きが4人集まり結成したのが「サンデーホヌ」。ステージに立ちたい一身で集まりました。

当然指導は大堀先生。孫持ちの4人ですが、「聴くに耐えられるレベル」を目指し熱く練習に臨んでいます。特にハーモニーは厳しく、メンバーは四苦八苦。武里大枝公民館を始め中央公民館等が主な演奏の場です。レパートリーは20曲。現在40曲を目指し奮闘中です。機会がありましたらお聴きください。

マハロ(ありがとう)。



ダンスチーム

キッズダンスチーム「DRROPS」

私たちは春日部を代表するキッズダンスチーム『DRROPS』です！現在3歳から中学生までの80名が週に1回正風館でレッスンしています。



今年度、小学生の選抜クラスが全日本小中学生ダンスコンクール東日本大会において金賞を獲得、見事全国大会に出場しました。

それをうけて、石川市長が拠点の正風館へ激励訪問に来てくださり、春日部市の羽子板を模したキーホルダーをひとりひとりにプレゼントし

てくださいました。

チームの特色のひとつとして、ステージ発表には欠かせないMCやPA、照明など専門業者の業務を保護者スタッフで運営出来ること。当然ここに辿り着くまでには試行錯誤を繰り返してきました。定期的にスタッフミーティングや講習会を開催し、ステージへの意識の向上を図ってきました。

結成から8年目の『DRROPS』。これからも地元の活動のみならず、企業イベントやコンテスト、またテレビなどのメディアにも積極的に挑戦し続けます。

どこかのイベントで見かけたら大きな拍手と応援お願いします！



生涯学習市民推進員が事業の企画・運営に携わりました

生涯学習市民推進員連携事業

バスで行く

関宿城博物館・龍Q館
江戸川の歴史と文化を訪ねて

武里地区・武里大枝公民館

11月22日、江戸川の歴史と文化を学ぶため、関宿城博物館と首都圏の安全、安心を守り続けている巨大地下放水路を見学する講座を開催しました。



- ① 関宿城博物館の見学
(休憩・昼食)
② 龍Q館の見学
③ 庄和の道の駅での買物
となりました。
- 参加者の感想として、
関宿城博物館は以前より思い入れがあり、アクセスの悪さで行けなかったのがバスでの見学はとても感謝しています。

- 初めての場所でしたので、歴史好きの私にとって良かったです。
- 屋根に久世家の家紋は今回初めて気が付きました。
- 川と人との苦難の歴史、首都圏外郭放水路に恐れ入りました。来て良かった。皆に教えたいです。
- 大水が出た時の対処の仕方、地図模型等を使いわかりやすかった。
- 龍Q館が広くて感動しました。
- 想像以上の雄大さに驚いた。
- 春日部市周辺の水害対策が理解できました。

生涯学習市民推進員連携事業

モミの木の香りに包まれながら

クリスマスリース

親子で作ろう！

庄和地区公民館

9月の公民館まつりが終わった頃、普段なかなか公民館を利用していない若い世代に来てもらえるような講座ができないか考え始めました。親子で何か作れたら・・・、季節にあわせてクリスマスリース作りに決め、知り合いの生花店主吉田美代子氏に相談しました。氏は10年程前、庄和地区の小学校寺子屋で3〜4年フラワーアレンジメントを教えていました。

公民館だより12月号に掲載したり子供中心の利用団体にチラシを配ってもらいましたが、幼稚園の発表

会等行事の多い時期、インフルエンザの流行などもあり予想以上に応募が少なく大苦戦を強いられました。

講座は12月17日。最初にモミの枝が十字の形をしていること、クリスマスカラーがなぜ緑と赤なのか、講師から教えてもらいました。

はじめにスチールハンガーを丸形に曲げてモミの枝をのせながらワイヤーで巻き付けていきます。カナダ産のモミはポリウムたっぷり、匂いを嗅いだり、手を真っ黒にしなから、リースを作っていきます。

赤いリボンを付けドイツ製のかわいいオーナメントを付けるのは子供たちの出番、楽しく参加していました。

講師の下準備のおかげでわずか一時間位で仕上がりました。八つの個性豊かなリースと共に記念撮影、クオリティ高い作品に皆さん大満足でした。アンケートには、親子で楽しめた、手作りでこんなに素敵なおリースができて良かった、との声がありました。



加須市生涯学習市民企画委員会と

交流しました

春日部市生涯学習市民推進員の、地域の生涯学習活動を一層推進していくためのスキルアップの機会として、11月11日加須市生涯学習市民企画委員会の皆さんと交流しました。魅力的な企画の立て方や、お互いの生涯学習活動について情報や意見を交換しありのある交流となりました。



春日部市生涯学習市民推進員

- | | | |
|-------|------|--------|
| 飯塚 | 登市川 | 実井上喜代子 |
| 大塚 | 和敬磯谷 | 健治染谷 |
| 秋元 | 幸子杉山 | 充男早坂 |
| 坂 | 光正富岡 | 一雄清水 |
| 嶺井美智子 | 藍原 | 馨小島 |
| 直之 | | |
| 川上 | 静男山田 | 農久沖田 |
| 栗岡 | 一矛清水 | 希貞廣岡 |
| | | 伸子 |